

# 受注生産の製造業向け TOC実践ワークショップ

## Goldratt Schools S-DBR Basic Course

### 受注生産における TOCの解決策 S-DBRの知識、仕組みと導入手順を習得する

本ワークショップは、TOCに関する世界最先端の知識とスキルを有する ゴールドラット スクール(Goldratt Schools: GS)の日本校 ゴールドラットスクール・ジャパン(GS-Japan)が開催する **国内唯一のS-DBRの実践ワークショップ** です。製造業でTOC導入をご検討の方、TOCのコンサルタントを目指す方は、この機会を逃すことなく是非ともご参加下さい。

#### コース概要

2001年に出版された『ザ・ゴール』が国内で70万部を超えるベストセラーになって以降、製造業を中心に注目を集めるようになったTOC(制約理論)。

しかし、注目を集める一方、「面白いけれど、どうやればよいか分からない」という声が多かったのも事実です。

このような課題に応えるため、近年ゴールドラット博士率いるゴールドラットグループが注力してきたのが「導入方法論」、すなわち **実行ガイドライン**の開発です。



これにより、これまでTOCコンサルタント等の専門的な援助が必要であった導入ノウハウが体系化され、誰でも学び実践できるようになりました。本コースは、ゴールドラット博士と共に30年に渡り世界中でTOCの導入指導・専門家の育成に取り組んできたオーデッド・コーエン氏が開発したプログラムであり、近年急速な進化を遂げたTOCの最新知識と導入ノウハウが凝縮されています。

本コースでは、受注生産の製造業における最新の解決策S-DBRについて、知識の習得だけでなく、その仕組みと導入手順についても、演習を交えながら実践的に学びます。参加者はコース中に得た知識及び作成した成果物に基づいて **実際にS-DBRの導入に取り組むことができます。**

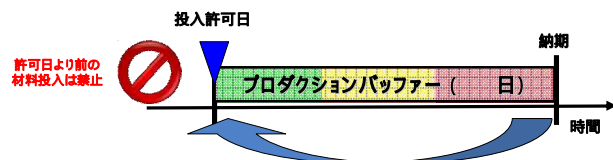
**対象：** 製造部門における意思決定者/管理職(工場長、製造部長など)、生産管理者  
製造業のシステム部門(ERP/MRP)担当者、生産性改善活動に携わっている方  
生産管理を専門とするコンサルタントや大学教員、中小企業診断士

#### S-DBRとは

S-DBRは Simplified Drum-Buffer-Rope の略で TOCによる最新の製造ソリューションです。

『ザ・ゴール』で有名な「ドラムバッファロープ(DBR)」をベースに、よりシンプルで実用的な運用ができるよう開発されました。

従来のDBRとは異なり、生産計画・実行管理に用いるのは「プロダクションバッファ」の1つだけであり、運用面の複雑性が回避されています。また、専用スケジューリングソフトを必要とせず、導入時にかかる時間・コストを大きく軽減できるため、企業側の負担が少なくすむというメリットもあります。



S-DBR導入による期待成果：

- ・ 製造リードタイムの短縮(50%)
- ・ 納期回答スピードの短縮
- ・ 納期順守率の大幅向上(95-99%)
- ・ 残業時間の削減
- ・ 仕掛在庫の削減(平均30%)
- ・ 余剰キャパシティの顕在化

## 開催要項

日 時：2009年 9月 4日(金)、5日(土)、11日(金)、12日(土)  
 10月 2日(金)、3日(土) \*10月2-3日 はオプション  
 時 間：9：30 - 17：00

会 場：福岡市博多区 深見ビル B会議室

参加費：（はじめの4日間だけ受講の場合） 178,500 円（税込） \*団体参加割引、アカデミック割引あり  
 （オプション受講、6日間の場合） 262,500 円（税込） ご相談下さい。

- \* 参加費用は口座振込にてお支払い頂きます。
- \* 交通費、宿泊費、昼食代は、お客様のご負担にてお願い致します。
- \* 「応用・認定コース」まで受講し、資格認定を希望する場合、全6日間の講座参加が必要です。（「本コースの位置づけ」参照）

定 員：15 名まで（定員になり次第、受付を終了いたします）

主 催：ゴールドラットスクール・ジャパン（株式会社ジュントス）

日 程	テーマ	内 容
第1日目 9/4 (金) 9:30 - 17:00	TOC概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ TOCの3つの基本前提</li> <li>□ 問題分析&amp;解決策構築のための知識モデル U-shape</li> <li>□ 製造において解決策を構築する際の着眼点</li> <li>□ CRS(現状調査)演習 - 展開フローチャートの作成</li> </ul>
第2日目 9/5 (土) 9:30 - 17:00	S-DBRの 知識構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ S-DBRの全体像 - 8つの実行策(インジェクション)</li> <li>□ はじめに導入すべき4つの実行策(インジェクション)の概要</li> <li>□ マインドセットと評価指標</li> <li>□ プロダクションバッファと材料投入</li> <li>□ バッファーマネジメント - 3色ゾーンによる優先順位システムと進捗管理</li> </ul>
第3日目 9/11 (金) 9:30 - 17:00	仕組み/手順の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ レポート構成と作成手順</li> <li>□ 既存のITシステムをどのように活用するか</li> <li>□ バッファサイズとロープの結び方</li> <li>□ 優先順位の仕組み - バッファ消費データ更新とオーダー色づけの手順</li> </ul>
第4日目 9/12 (土) 9:30 - 17:00	導入計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ S-DBRの導入手順</li> <li>□ 実行策(インジェクション)ごとに導入計画を作成する - 必要タスクと成果物</li> <li>□ 全体計画(導入マップ)への統合</li> </ul>
* 以下の2日間は全6日間受講の場合		
第5日目 10/2 (金) 9:30 - 17:00	購入品の管理と 見込生産のエッセンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 問題になりやすい購入品の調達管理</li> <li>□ TOCに基づく在庫補充の仕組み</li> <li>□ 在庫バッファの概念</li> <li>□ 受注生産環境と見込生産環境の融合</li> </ul>
第6日目 10/3 (土) 9:30 - 17:00	継続的改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 継続的改善(POOGI)の仕組み - バッファ消費理由の記録と分析</li> <li>□ 制約工程(CCR)と管理方法 - CCRの特定手順とコントロールの仕組み構築</li> <li>□ 移送バッチの取扱い</li> </ul>

## 講師

### 白土 竜馬 Ryoma Shiratsuchi

株式会社ジュントス コンサルティンググループ マネジャー  
Goldratt Schools Faculty Member  
中小企業診断士  
九州大学 ものづくり工学教育研究センター 非常勤講師



2003年(株)ジュントス入社。自社橋梁設計グループへのCCPM導入を成功させた後、関連会社(土木施工)においてもCCPM導入プロジェクトをリードし、業務改革を推進した。また、ゴールドラット博士が開発したTOC学習用ソフト"TOC Insights"の日本語翻訳にも携わった。

2007年より Goldratt Schools の全世界統括責任者 Oded Cohen氏から直接指導を受け、2008年ファカルティメンバーとなる。現在は、特に生産管理とプロジェクト管理の分野で、TOCのトレーニング提供および導入プロジェクトで精力的に活動している。



ゴールドラットスクール(GS)とは、TOCの創始者ゴールドラット博士が創設したゴールドラットグループ(世界規模で活動を展開するTOCの専門家組織。GSに加えゴールドラットコンサルティング、ゴールドラットマーケティンググループの3団体からなる)のひとつ。

GSは、企業マネジャーやコンサルタントに対して、TOCに関する最良かつ最新の知識を提供することを目的とし、その活動を世界のあらゆる国で展開させている。

GSのミッションは、トレーナーの支援を得てTOCを学び、実践したいと願う全ての人々のために、その知識を手軽に利用できるようにすることである。そのために、GSはTOCの専門知識の発展を支え、TOCソリューションを導入するための知識と実践ノウハウを習得したTOCコンサルタントを育成・支援する役割を担っている。

## 本コースの位置づけ

### TOC S-DBR TRAINER GS CERTIFICATION PROGRAM



#### Step 1

- S-DBR Basic Course

対象: 受注生産を含む製造業に従事する企業の方、  
コンサルタント(社内コンサルタント含む)、大学教員

#### Step 2

- クライアント企業とともに3-4ヶ月間S-DBR導入を実際に経験し、当該企業の署名入りのケーススタディレポートを提出する。(コンサルタントだけでなく、企業からの参加者も対象)

#### Step 3

- S-DBR Advanced Course (2日間)

参加の前提条件: S-DBR Basic Course 全6日間を受講し、ステップ2の基準を満たしていること

対象: TOCに基づく生産管理に関する幅広い知識を習得したい方  
受注生産を含む製造業に従事する企業の方、  
コンサルタント(社内コンサルタント含む)、大学教員

#### Step 4

- GS S-DBR Certification Program (2日間) & Exam (3時間)

参加の前提条件: ステップ1~3の基準を満たしていること

対象: ステップ1~3の条件を満たした参加者のうち、S-DBR Basic Courseを市場で教えたい方

#### Step 5

- S-DBR導入の実践経験を得た後、S-DBRマスター・トレーナーの管轄のもと、チームリーダーまたはトレーナー補佐としてクライアント向けS-DBR Basic Courseに2回参加すること

GS S-DBR Certification Program を無事修了すれば、

GS Certificate for S-DBR Trainer

\* 本ワークショップは Step1: S-DBR Basic Course です。

\* Step3: S-DBR Advanced Course に続けて、Step4: GS S-DBR Certification Program & Exam を実施します。  
Exam合格者にはゴールドラット・スクール(GS)より認定資格が授与され、GSとライセンス契約を締結することによってGSから教材等が提供され、それらを用いてセミナー等を行うことが認められます。

# 受注生産の製造業向け TOC 実践ワークショップ

## 参加申込書

**ゴールドラットスクール・ジャパン（株式会社ジュントス）**

担当：猿喰（さるばん） 宛

**FAX : 092-412-7054**

**E-mail : saruban@juntos.co.jp**

TEL : 092-412-7053

HP : <http://www.juntos.co.jp>

※ FAX もしくは E-mail よりお申込み下さい。

申込み期限：2009年8月28日（金）まで

下記開催要項を確認の上、ワークショップ参加の申込みをいたします。

■日 時 : 2009年9月4日(金)、5日(土)、11日(金)、12日(土)  
10月2日(金)、3日(土) ※10月2-3日はオプション (各日とも 9:30 - 17:00)

■参加費 : (はじめの4日間だけ受講の場合) 178,500円(税込み)  
(オプション受講、6日間の場合) 262,500円(税込み)

※ 団体参加割引、アカデミック割引あり、ご相談下さい。

※ 交通費、宿泊費、昼食代は、お客様のご負担にてお願い致します。

※ 「応用・認定コース」まで受講し、資格認定を希望する場合、全6日間の講座参加が必要です。

■お支払い方法：本申込書にてお申し込みの後、1週間以内にお振込み下さい。  
お客様のご都合による支払時期の変更はご相談下さい。  
尚、振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。

**振込先： 西日本シティ銀行 天神支店（普通）2267829  
株式会社ジュントス**

フリガナ			
企業名			
御社住所	〒		
フリガナ	所属（役職）	TEL:	
申込担当		E-mail:	
「通信欄」※請求書の発行をご希望の方は、その旨ご記入下さい。		領収書要否： 要、否	
フリガナ	所属（役職）	TEL:	
参加者		E-mail:	
フリガナ	所属（役職）	TEL:	
参加者		E-mail:	
フリガナ	所属（役職）	TEL:	
参加者		E-mail:	
フリガナ	所属（役職）	TEL:	
参加者		E-mail:	

合計 \_\_\_\_\_ 名                      参加費合計（税込み） \_\_\_\_\_ 円

### 個人・企業情報の保護

個人情報保護法に定義する個人情報に該当する情報は、当社で実施する事業で利用します。従って、当該個人情報の第三者への提供又は開示はいたしません。ただし、受講者の同意がある場合、及び法令等に基づき要請された場合には当該個人情報を提供できるものとします。また、企業情報、並びにアドバイザーにより知り得た機密事項についても、同様に取扱うものと致します。

## 会場アクセス

**会場：深見ビル B 会議室**

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 4-14-1

### ●電車の場合

・JR/市営地下鉄「博多駅」博多口より徒歩3分

※駐車場は御座いませんので、公共交通機関をご利用下さい。



## 【お問合せ窓口】

ゴールドラットスクール・ジャパン（株式会社ジュントス） 担当：猿喰 和子  
TEL: 092-412-7053 FAX: 092-412-7054 E-Mail: saruban@juntos.co.jp

7月23日更新